| | |
|---|---|
| 事例No. | 2466 |
| 公表年度 | R5 |
| 団体の属性 | 一般市 |
| 団体名 | 北海道夕張市 |

| | |
|---|---|
| 事例区分 | 行政改革 |

| | |
|---|---|
| タグ | ・交通事業<br>・（行政改革）業務の効率化<br>・教育・子育て |

| | |
|---|---|
| 事例種類 | 地域振興 |

事例内容・タイトル

地元高校生と共に創る地域交通の未来

出典

令和元年度優良事例表彰一覧

全国過疎地域自立促進連盟 会長賞

# 夕張市

## 地元高校生と共に創る地域交通の未来




家庭科の授業風景。計７時間の授業を経て、施設の機能や空間デザイン案を策定。

## 事例の概要

夕張市では、JR 石勝線夕張支線の廃線を受けて、地域のバス事業者の運転手不足が深刻となったことから、交通体系の抜本的な見直しを進めていた。その中で、地元の高校生の意見も踏まえながら、公共交通の乗り換えの仮設拠点である「バスまちスポット」の整備や部活便スクールバスの非効率な運行を是正するためのタブレット予約システムの導入等の取組を行っている。

部活便スクールバスでは、タブレット端末を使用した予約システムを導入し、乗車する生徒自らが予約し、運行事業者も予約に応じた配車とすることで、運行の適正化に成功している。

現在、システムは順調に稼働し、生徒が予約システムを活用することによって地域交通を守る取組が続いており、平成 30 年度には、年間約 130 万円の運行コスト節減を達成するなど着実に成果を上げている。



「バスまちスポット」。本施設の企画に当たっては、北海道夕張高等学校と協働し、空間デザイン等について同校生徒の参画を受けた。



## 評価のポイント

夕張市はかつて炭鉱で繁栄したが、廃坑となる中で観光施設への過大投資と炭鉱住宅の公営住宅への移管等の負の遺産で財政破綻し、平成 18 年度に財政再建団体となる。最近では、JR 石勝線夕張支線の廃止の動きの中で、交通結節点機能を持つ都市拠点の整備が進行中であり、市の夕張高校魅力化プロジェクトの一環として、高校生と共に地域交通を考える取組を平成 29 年度にスタートさせた。

鉄道とバスの一部路線廃止の流れの中、市は市民の交通輸送体系の改善を進めつつあり、今年度には市が都市拠点エリアと位置付ける南清水沢地区に複合拠点施設が完成する予定である。この地区には中学と高校があり、遠距離の生徒はすべてスクールバスで通学している。さらに一部地区でデマンドバスの運行も始まっており、交通結節点としてのこの地区の重要性が増す中、市の職員が、複合拠点施設の完成までのバスターミナルとしての「バスまちスポット」の設計に、実際に利用する高校生に参加してもらうことを発案した。これには３年生が家庭科の授業の中でグループ討議を行い、いくつかのタイプをプレゼンし、その一つが採用され、現に使われている。

さらに担当者は、乗車人数が不安定な平日最終と休日の部活便について、タブレットによる予約で乗車人数に応じた運行が可能になるシステムの構築を発案し、平成 29 年７月に高校生によるモニター実験を行い、翌年２月から本格運用している。予約が４人以内だとタクシー車による運行もある。小型車両の活用が可能になったことから、その後の１年間で約 130 万円の経費が削減され、冬の平日に部活便が増便されるというすばらしい成果が上がっている。

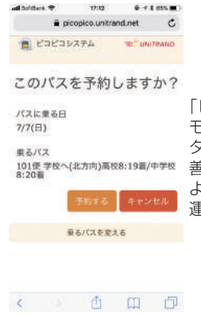
朝のデマンド利用もスクールバスに便乗するなど、厳しい財政にもかかわらず交通輸送体系の改善は進んでおり、高校生とのユニークなコラボによる成果は高く評価できる。



スクールバス平日部活便の運行。この日は予約人数が２人のため、小型のタクシー車両で無駄なく運行することができた。



バスまちスポット内部の様子。高校生が、「公共性」を念頭に置きながら検討した施設機能や備品及びその配置案を、ほぼそのまま反映した。




「ピコピコシステム」。デモ運用で生徒５人がモニターとなり、提案した改善点等が反映されるなど、より使いやすいシステム運用が可能となった。

### Data 北海道 夕張市（ゆうばりし）

団体名▶北海道夕張市
所在地▶〒068-0492 北海道夕張市本町４丁目２番地
連絡先▶TEL：0123-52-3141　FAX：0123-52-1054
E-mail：ybrkai@city.yubari.lg.jp
URL：http://www.city.yubari.lg.jp/

**【交通のご案内】**
自動車▶札幌から
道東自動車道（夕張IC下車）を利用し約80分
道道3号線を利用し約90分
新千歳空港から
道央自動車道、道東自動車道（夕張IC下車）を利用し約50分
鉄　道▶JR石勝線「新夕張駅」下車後、バスで約40分
飛行機▶JR千歳線「新千歳空港駅」から「南千歳駅」で乗換え、JR石勝線「新夕張駅」下車後、バスで約40分




**国勢調査人口**　（単位：人）

| 市町村名 | 昭和35年 | 昭和55年 | 平成12年 | 平成17年 | 平成22年 | 平成27年 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 夕張市 | 116,908 | 41,715 | 14,791 | 13,001 | 10,922 | 8,843 |

**人口増減率**　（単位：%）

| 市町村名 | H27/S35 | H27/S55 | H27/H12 | H27/H17 | H27/H22 |
|---|---|---|---|---|---|
| 夕張市 | -92.4 | -78.8 | -40.2 | -32.0 | -19.0 |

**高齢者・若年者比率**(H27年)　（単位：%）

| 市町村名 | 高齢者比率 | 若年者比率 |
|---|---|---|
| 夕張市 | 48.6 | 7.3 |